



たかぎ きよたか
高木清隆

議員



エコパ内に、硬式野球場の併設が必要

問 併設における、波及効果をどう捉えているのか。

答 野球場の整備により、エコパの価値や機能が高まることで、市内外から多くの野球ファンが集まることに加え、各種大規模イベントが開催され、交流人口が拡大し、一定の経済効果があると思われる、市の魅力も高まるものと考えている。

問 圏域市町との関係者や関係団体に対しての働きかけが必要では。

答 遠州灘海浜公園に続く、エコパ内への野球場設置に向け、中長期的な視点に立ち、県や掛川市をはじめとした近隣市町と共に、官民協働での機運醸成の取組方法、広域連携などについて、引き続き協議を重ねて行く。

消防団組織・配備車両の再編が必要

問 機能的で実行力の高い消防団組織の構築に取り組むべきでは。

答 消防団充実強化検討会の検討結果を踏まえ、消防団員だけではなく、まとい会や自治会連合会など地域の意見を聞きながら、消防団組織の再編による分団の統廃合や、配備車両の再編について検討を進めて行く。



小笠山総合運動公園



たけの のぼる
竹野昇

議員



消防団への自治会協力金に関して

問 浜松市では、自治会から協力金をもらうことは違法になる恐れがあると認識し、協力金をもらわないよう指導している。当局はどのように考え、改善する意図があるか。

答 消防団協力金は地域と各分団との相互理解の中で行われているものであり、適正に対応していると承知している。

高校生ヘルメット購入に補助金を

問 県内で補助金を出すところが出てきた。補助金支給に向け検討してもらいたい。

答 自転車用ヘルメット購入費補助の実施予定はないが、ヘルメット着用を周知することで、自転車の安全利用の促進を図りたい。

市営オートバイ駐輪場所改善を求める

問 東側への出入りは急な狭い通路で自転車とオートバイの衝突を避けるため、来年度から西側に駐輪すれば危険な状態は改善できるのでは。

答 現在の駐輪場の利用形態を維持する中で、利便性と安全性に考慮した運営に努めていく。



注意喚起の掲示



おおば まさあき
大場正昭

議員



橋梁の通行止めの解消は

問 昨年の台風15号で被災した市内橋梁の被災状況と今後の復旧の見通しはどうか。

答 延久の新屋橋は、7月下旬に今井自治会連合会と磐田市向笠新屋地区を対象に、残る橋脚の撤去工事の説明を行った。新たに橋を架けた場合、橋脚が上がり、橋に接する堤防道路のかさ上げが必要となり、用地の確保や周辺への影響が大きいこと、多額の事業費がかかることを説明した。今後は磐田市と連携し地域の理解が得られるよう協議していく。敷地川の山田地区の洞広橋は、地区自治会運営委員会の方々との協議した。洞広橋の架け替えは河川改修と併せて検討することが合理的と考え、県の動向をみる中で、地域と協議していく。岡野橋は方丈、愛野自治会連合会長と1回協議した。架け替えは非常に厳しいことを説明し、今後も両会長と協議を進めていく。

災害に備えた道路河川の予防伐採の推進を

問 台風シーズンを迎え、道路河川周辺の樹木の予防伐採について、どう考えるか。

答 道路に張り出し、著しく車両通行に影響ある場合は市で撤去している。市が管理する準用河川は、土砂しゅんせつの際河床の樹木の伐採をし、県管理の河川は袋井土木事務所へ要望するなど、対応している。



洞広橋の様子